

金沢市農政プラン2010

ダイジェスト版

【平成13年度～22年度】



金沢市



金沢市農政プラン2010

平成13年度～22年度

プランの位置づけ

- 金沢市農林業振興のための総合的な施策・事業実施の指針です。
- 国・県の農林業振興に関する計画と整合性のあるものとしています。
- 農林業関係機関・団体の取り組みと一貫性のある計画です。

プランの構成図

基本理念

市民と育てる豊かな食と緑のまちづくり

農林業と農山村が果たしている役割の再評価(市民生活に果たす役割)

- 新鮮で安全な高品質の農林産物を安定的に供給する役割
- 都市災害を防ぎ、自然と緑を保全管理する役割
- 市民に憩いと安らぎを提供する役割
- 快適な都市環境を創出する役割

基本的な考え方

魅力ある都市型農業の確立

森林の管理と林業の振興

農林業と農山村の
多様な役割、機能の発揮

金沢市独自の新しい農林業・農山村の確立

施策の体系

■ 農業

魅力ある都市型農業の確立

都市型農業の振興

農業と農山村の
多様な役割の発揮

市民ニーズに対応した安定供給と
多様な販路流通体制づくり

意欲ある多様な担い手づくり

農産物の生産振興

土地基盤の整備

活力ある農山村づくり

市民と農業のふれあい促進

■ 林業

森林の管理と林業の振興

森林の管理と多様な機能の発揮

林業生産基盤の強化

- 農林産物の安定供給
- ブランド化による販路と消費拡大
- 多様な販路流通体制の推進
- 健全な食生活の推進
- 認定農業者の育成
- 農業後継者と新規就農者の育成
- 女性の参画促進
- 高齢農業者の活動促進
- 集落営農の推進
- 農業の人材確保
- ふるさと振興センターの活用
- 園芸作物の生産振興
- 水稻の生産振興
- 米の生産調整対策
- 麦・大豆の生産振興
- 畜産の生産振興
- きのこと類の生産振興
- 特産物加工の推進
- 環境にやさしい農業の推進
- 新技術の導入と普及
- 圃場整備の推進
- ため池と用排水施設の整備
- 農道整備の推進
- 遊休農地の有効利用
- 活力ある地域づくり
- 快適な生活環境の整備
- 中山間地域等の振興
- 市民との交流促進
- 農業とのふれあいの場づくり
- 森林の管理
- 治山事業の推進
- 森林の多様な利用促進
- 林道と作業道の整備
- 林業生産の機械化
- 木材生産の振興
- 市営造林の推進



都市型農業の振興

市民への新鮮な農林産物の安定供給

市民ニーズに対応した安定供給と 多様な販路流通体制づくり

●農林産物の安定供給

「地産地消」を基本に、市民ニーズに対応し、新鮮で安全な品質の高い地場農林産物を安定的に供給するため、産地の維持に努めながら、新たな特産物の開発と新産地の育成を推進します。

●ブランド化による販路と消費拡大

金沢市農産物ブランド協会を中心に加賀野菜などのブランド化による生産振興と消費拡大をより一層推進します。

●多様な販路流通体制の推進

市場流通を中心としながら、少量多品目の地場農林産物について、顔の見える流通をめざし、中山間地域での朝市や観光農園などの産地直売や通信販売などの多彩な販売を推進します。

●健全な食生活の推進

健全な食生活や原産地表示など消費者に対して「食」に関する情報提供やイベントの開催などにより米を中心とする日本型食生活を推進するとともに、食品産業との連携による地場農林産物、旬の素材による料理、食品の提供を推進します。



加賀野菜ポスター

意欲ある多様な担い手づくり

●認定農業者の育成

地域農業の担い手として、経営改善に意欲ある農業者を認定農業者として支援します。
平成22年 ——→ 150戸を育成

●農業後継者と新規就農者の育成

農業センターでの就農研修制度の充実を図るとともに、農業青年グループの組織活動を積極的に支援します。

●女性の参画促進

家族協定などによる経営参画や農協などの生産者団体や県、市の行政機関が設置する諮問機関などの参画を推進します。

●高齢農業者の活動促進

地域農業の活性化に参画できるよう高齢者グループづくりや高齢者の優れた栽培技術やワラ加工などの伝統的な技能など豊かな知識を活かし、いきがいを持って活動できる環境づくりを推進します。

●集落営農の推進

集落単位に農家の組織化を推進し、生産コストの低減や農地の有効利用を図るため、集落営農を推進します。

●農業の人材確保

農業経営の安定化を図るため、農業人材バンクのシステム化を検討します。

●ふるさと振興センターの活用

農業機械銀行などふるさと振興センターの機能強化、拡充を図ります。

農産物の生産振興

●園芸作物の生産振興

多様化する市民需要に対応できる効率的な生産向上に努めるとともに、金沢産加賀野菜ブランド化による生産振興と消費拡大を推進します。

都市近郊の利点を活かした多様な流通・販売ルートへの推進や消費者ニーズに対応した高品質果樹産地の育成を図ります。

消費者ニーズにあった花きの新品種の導入や施設化を推進し、生産技術の高位平準化を図ります。

●水稻の生産振興と生産調整対策

消費者ニーズに対応した良質米生産と低コスト生産のための大規模生産者の経営拡大や地域ぐるみの営農集団の育成を図ります。

また、計画的な米生産を図るとともに水田農業の再編を推進します。

●特産物加工の推進

野菜・果樹・きのこ類など、金沢特産物の生産振興と就業機会の拡大を図るため、付加価値を付けた特産物加工を推進し、農業経営の安定を図ります。

●環境にやさしい農業生産の推進

土づくりを基本とした環境保全型農業の推進を図るとともに、減農薬や減化学肥料による農産物の取り組みを促進します。

●新技術の導入と普及

農業センターにおいて、新技術についての情報収集や本市への適応性について、栽培試験を行いながら、技術の普及を図ります。

土地基盤の整備

●圃場整備の推進

目標年次(平成22年)までに、大型圃場整備率65%を目指します。

水田の汎用化を図るため、圃場整備と併せて客土や暗渠排水を施工し、汎用化率58%を目指します。

●ため池と用排水施設の整備

農業生産性の向上と親水的な景観、水生植物などの自然環境に配慮した用排水路、ため池の計画的な整備を図ります。

●農道整備の推進

農業の生産性の向上と農山村地域の利便性などを考慮しながら、計画的な農道整備を推進します。



金沢市農業センター加工調理実習館(下安原町)



鞍月用水(柿木畠地区)



農業と農山村の多様な役割の発揮

活力ある農山村づくり

●活力ある地域づくり

地域住民による主体的な話し合いや計画づくりなどの活動を支援しながら、地域住民が「自信と誇り」が持てる農山村づくりを推進します。

●快適な生活環境の整備

農村集落排水事業を計画的に実施するとともに、農山村地域におけるコミュニティや市民との交流の場としての農村公園などの整備を推進します。

●中山間地域等の振興

中山間地域等直接支払制度を活用し、集落ぐるみによる農地や水路などの保全・管理の取り組みを推進します。

また、集落営農による共同機械や施設の整備を支援します。

市民と農業のふれあい促進

●市民との交流促進

農業と農山村が持つ多様な役割や農業生産に対する理解を深めるため、農業まつりなどの開催や消費者と農業者の交流会を通して市民との交流の場づくりを推進します。

朝市などの身近なふれあいを通して市民と生産者の相互理解を深め、新鮮な市内産の農林産物や加工品の消費拡大を図ります。

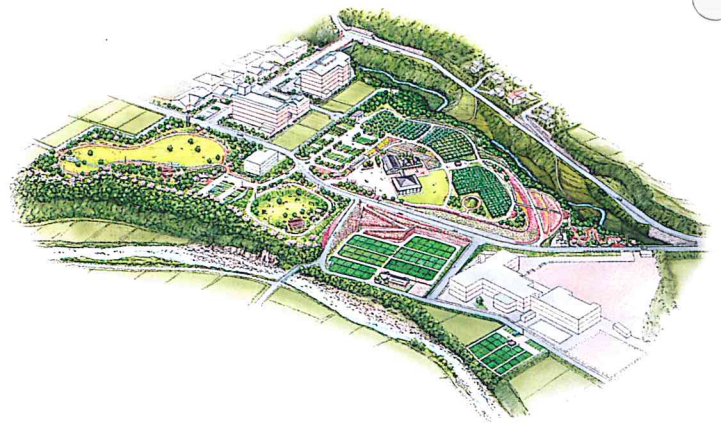
●農業とのふれあいの場づくり

市民が農業と親しめる市民農園、ふれあい農園の設置を推進します。学校教育や社会教育との連携を図りながら、学校体験農園の設置などを推進し、農業とのふれあう機会の増大を図ります。

また、湯涌地区において、(仮)湯涌みどりの里を建設し、市民と農業のふれあいの場として整備します。



梨の収穫体験(大桑町)



(仮)湯涌みどりの里(湯涌荒屋町)



森林の管理と林業の振興

森林の管理と多様な機能の発揮

●森林の管理

森林資源の保全と維持を図るため、適正な森林管理に努めます。

●治山事業の推進

山地災害から市民の生命、財産を保全し、また、水源かん養、生活環境の保全、維持を図るため、保安林指定の計画的な拡大と、復旧治山をはじめ海岸林の防災林造成など積極的に推進します。

●森林の多様な利用促進

保健、文化、休養などの場としての森林の利活用を促進します。また、森林機能の様々な情報を提供するとともに、市民ボランティアによる森林管理作業を通して、森林環境保全教育を積極的に推進します。

林業生産基盤の強化

●林道と作業道の整備

木材など生産機能の高い森林については、自然環境に配慮し、森林の持つ公益的機能が高度に発揮されるよう適切な路網整備を行います。

●林業生産の機械化

林業に適応した作業の省力化を図るため、機械の導入、施業方法などの確立を推進します。

また、主伐期も視野に入れた路網整備を推進し、低コスト林業の実現を目指します。

●木材生産の振興

下刈り、枝打ち、除間伐を適期に実施するなど、適切な森林施業により良質な木材生産を推進します。

また、間伐の推進と間伐材の利用促進を図ります。

●市営造林の推進

健全で経済性の高い人工林育成のため、保育管理に重点をおくとともに、市営造林の経営基本計画を策定し、多様な人工林の整備を目指します。

林業従事者の就労条件の改善や技術向上を図るとともに、森林組合の体質改善や担い手の育成に努めます。

森林の公益的機能の評価 (平成12年 金沢市)

項目	評価額
水資源かん養	302億2,000万円
土砂流出防止	318億9,800万円
土砂崩壊防止	92億3,400万円
保健休養	25億1,800万円
野生鳥獣保護	41億9,700万円
大気保全 (二酸化炭素吸収、酸素供給)	58億7,600万円
合計	839億4,300万円



市営造林(大菱池町)



金沢市農政プラン2010

(要約版)

金沢市役所農林部
金沢市広坂1丁目1番1号
TEL:(076)220-2111